

## 変更理由書

(発注担当課：みどり公園課)

- 1 工 事 名 : 寺東公園整備工事
- 2 工事場所 : 上尾市小泉二丁目地内
- 3 工 種 : 土木一式  
(建設業法上の29分類)
- 4 変更契約内容

	変 更 前	変 更 後
工 期	令和 5 年 1 0 月 6 日から 令和 6 年 3 月 2 5 日まで	令和 一 年 一 月 一 日から 令和 一 年 一 月 一 日まで
契 約 金 額 ( 税 込 )	4 4 , 6 6 6 , 6 0 0 円	4 5 , 0 9 7 , 8 0 0 円
工 事 概 要	基盤整備 作業土工 1 式  施設整備 給水設備工 1 式 汚水排水設備工 1 式 透水性舗装 471.0㎡ 砂舗装 2119.0㎡ 歩車道境界ブロック片面B 150.0m 歩車道境界ブロック両面C 188.0m 地先境界ブロック 22.0m 区画線工 1 式 メッシュフェンス (連続基礎) 134.0m	基盤整備 作業土工 1 式  施設整備 ①給水設備工 1 式 汚水排水設備工 1 式 ②透水性舗装 488.0㎡ 砂舗装 2117.0㎡ 歩車道境界ブロック片面B 190.0m 歩車道境界ブロック両面C 160.0m 地先境界ブロック 10.0m 区画線工 1 式 ③メッシュフェンス (連続基礎) 88.0m 新規メッシュフェンス (連続基礎H550-700) 46.2m

## 5 変更理由

契約締結後の調査により、以下の点が判明したため変更する。

①給水管、汚水排水管の布設について、関係機関との協議により、給水装置の高さと接続方法、改造の位置等の指導、排水取付管の構造についての指導に従い内容を変更する。

②植栽と駐輪場の境界は当初地先境界ブロックの設置としていたが、雨水・土砂流出防止のため、歩車道境界ブロックを設置する。これに伴い、区画線工について、溶融式では構造物の際まで施工ができないことから、ペイント式に変更する。また、植栽部の歩車道境界ブロックの収まりや仕上りから、歩車道境界ブロック両面 B 型を片面 C 型に変更する。

③公園東側の民地ブロックの基礎が想定より高い箇所があり、一部露出してしまうことが判明した為、仕上り高さを 15 cm 上げる必要があり、北側と南側のメッシュフェンスの連続基礎について、土砂流出を防止するため、同様に仕上り高さを 15cm 上げる必要がある。メッシュフェンス連続基礎の高さを当初 H550 から影響箇所について H550～H700 とする。